

警察庁によると、小学生の登下校を見守る防犯ボランティアの高齢化が進んでいます。

防犯ボランティア団体の平均年齢を2006年と16年で比較すると、60歳以上は50%か

ら65%になり、うち70歳以上

は4%から14%に増えました。全体の人数は、03年の約18万人から14年には約278万人と15倍以上になったものの、その後減少に転じ、16年は約273万人でした。見守り活動を先細り

見守り活動の強化を

させないため、若い世代を取り込み裾野を広げる必要があります。

こうした中で、今年4月、千葉県松戸市で、登下校の見守り活動をしていた元保護者会長が逮捕された事件を

受け、住民らが通勤や買い物など日常生活において、

地域全体で子どもを見守る新たな「見守り隊」が誕生しました。地域の見守りの目で抑止力を高め、見守り活動を絶やさないうようにしましよ。

防犯一口メモ